

社員一丸となり 事故ゼロ目指す

福岡ロジテック

【福岡】昨年、創立20周年を迎えた福岡ロジテック

ジテック（永山浩二社長、粕屋郡宇美町）。同7月には、「20周年感謝の集い」を開催。100人以上の来賓が出席し、同社の20周年を祝った。

「親切が先、商いは後」を経営理念に、事業発展にまい進してきた永山社長は、「大勢の人に出席していただけたことに、今でも心より感謝している」と振り返る。

同社ではまた、毎年8月の新年度スタート

を前に、経営計画発表会を開いているが、昨年8月の発表会では、二つの目標を掲げた。

一つ目は、日本ローカルネットワークシステムの九州地域本部内で、「取扱高が九州一になること」で、二つ目が「関西への帰り車

市場で占有率一位になること」だ。前者では、実際に2016年の9月・10月と2か月連続で取扱高九州一を達成。その結果もあり、現在では、目標計画の120%で推移しているという。



永山社長

一方、後者では、社内「関西情報室」を設置したことで好調を維持し、現在は前年比2倍の勢いで占有率が伸びているという。

こうした取り組みもあり、直近

の売り上げは18億5000万円を計上。前年の15億7000万円から3億円弱伸ばし、求荷・求車システムのWeb K I Tでは、2年連続日本一を達成した。

また、会社の敷地内に、社内外の研修や説明会、会議などに使用できる「研修センター」を開設。昨年10月には

ローカルネットやWeb K I Tの説明会も開催した。さらに、社内研修として、同12月に上西一美代表（ディ・クリエイト、大阪府豊中市）による安全運転DVD研修を実施。今月にはN P O法人はあとスペースの山本美也子さんによる飲酒運転ゼロ研修を開催する予定だ。

永山社長は、「今年も安全確実輸送のため、事故ゼロを目指し、社員一丸となり、よりよいサービスが提供できるように一層尽力していく」と安全に力を入れていく一方、事業においては、「年商22億円超えを目指す」と今年度の抱負を述べている。（南本 祐）